

● 製品仕様書

[システム]

型式名	CUF-46WM82
適用電力制度	時間帯別電灯型、季節別時間帯別電灯型（通電制御型）
定格電圧	単相200V 50/60Hz
最大電流	18A
沸き上げ温度	約65～約90℃（給湯負荷に応じ自動可変）
年間給湯効率 ※10	2.9
仕向地	次世代省エネ基準Ⅲ地域以南（※7）
電源線配線径	3.5mm ² （φ2.0）×2芯
専用ブレーカ容量	20A
リモコン線最大延長	30m（0.3mm ² 以上）
外装色	大日本インキ（株） G258相当、マンセルNo. 5GY8.5/0.5<近似>
給水器具認証番号	Z-3B-TA-64

[貯湯タンクユニット]

型式名	CFT-46WM82
種類	屋外型
タンク容量	460L（230L×2缶）
缶体材質	SUS
最大使用圧力	190kPa（減圧弁設定圧：170kPa）
外形寸法（高さ×幅×奥行）	2225mm×1090mm×450mm（脚高さ185mm）
質量（製品重量／満水時重量）	約98kg／満水時約558kg （壁固定金具取付時：101kg／561kg）
風呂保温消費電力	循環ポンプ 80/105W（50/60Hz）
凍結防止ヒータ	30W（但し冬期のみ作動）
制御用消費電力	12W（リモコン消灯時5W）
運転モード	おまかせ・満タン・深夜のみ
風呂給湯機能	自動湯はり、自動保温、自動たし湯、追いだき、たし湯、さし水
固定用アンカーサイズ	M12×4本（2階への据付け時は樹脂アンカーM16×4本）
同上用スラブ厚	150mm以上（コンクリート圧縮強度は18MPa以上）
メンテナンススペース	前方600mm（後方300mm）
オプション品他	脚カバー

[ヒートポンプユニット]

型式名	CFH-60M8-C
外形寸法（高さ×幅×奥行）	690mm×820mm [カバー部+80mm] ×300mm
質量	58kg
中間期加熱能力 ※2※3	6.0kW
中間期消費電力 ※3	1.364kW
中間期COP	4.4
夏季加熱能力／消費電力 ※2※4	4.5kW／0.989kW
冬期高温加熱能力 ※1※2※5	6.0kW
冬期高温消費電力 ※1※5	2.00kW
運転音 ※6	40dB
冷媒名（封入量）	CO ₂ （1.270kg）
固定用アンカーサイズ	M10×4本
その他	ストレナー内蔵

[台所・浴室リモコン]

リモコンセット型式	インターホンリモコン	
	CFR-DH8AD（S）-W	
リモコン名称	台所リモコン	浴室リモコン
型式名	CFR-MTDH8AD-W	CFR-BTDH8AD-W
外形寸法（高さ×幅×奥行）	159.5mm×120.5mm×26mm	201.5mm×120.5mm×26mm
質量	441g	418g
定格電圧	DC14.5V	DC14.5V
消費電流	180mA （インターホン時250mA）	180mA （インターホン時200mA）
表示	一部ドットマトリックス蛍光表示管	キャラクタ表示蛍光管
機能	インターホン機能、ボイス機能、 文字ガイド、ナビモード、 ふろ自動スイッチ、タンク湯増しスイッチ	インターホン機能、ボイス機能 ふろ自動スイッチ、追いだきスイッチ、 タンク湯増しスイッチ
操作機能	フィルムタッチスイッチ	フィルムタッチスイッチ

[その他主要機能他]

型式名	CUF-46WM82
ふろ保温方法	ヒータレス（タンク内の熱量を利用）
非常用取水栓	貯湯タンクユニットに取水栓あり
湯水混合弁	2個（給湯用と風呂用で独立制御）
ユニット間配管凍結防止	バイパス循環三方弁による凍結予防運転

[設置制約他]

型式名	CUF-46WM82
ユニット間配管 ※8※9	標準5m（5曲り） 最大15mまで可（保温材t10）
同上管種 ※9	銅管φ12.7（耐熱性樹脂管10A）
同上鳥居	3m以内（1カ所のみ）
浴槽設置制約	タンクユニット下面より上方4m（あふれ縁まで）、下方1.5m（浴槽循環口中央まで）
海岸線からの離隔	塩害地不可
階下給湯	不可

- ※1 低外気温時は除霜の為、加熱能力が低下することがあります。
 ※2 沸き上げ終了直前では加熱能力が低下する場合があります。
 ※3 作動条件：外気温（乾球温度／湿球温度）16℃／12℃、
 水温17℃、沸き上げ温度65℃
 ※4 作動条件：外気温（乾球温度／湿球温度）25℃／21℃、
 水温24℃、沸き上げ温度65℃
 ※5 作動条件：外気温（乾球温度／湿球温度）7℃／6℃、
 水温9℃、沸き上げ温度90℃
 ※6 中間期条件下での測定（JISのルームエアコンディショナに
 準じ測定）
 ※7 次世代省エネ基準Ⅲ地域：主に宮城、山形、福島、栃木、
 新潟、長野県など
 ※8 配管延長が長くなると自然放熱により沸き上がり温度が
 下がります。（15m以上の場合は、お問い合わせください。）
 ※9 耐熱性樹脂管を使用する場合、弊社推奨部材をご使用ください。
 くわしくはお問い合わせください。
 ※10 年間給湯効率は、（社）日本冷凍空調工業会の規格であるJRA
 4050：2007Rに基づき、消費者の使用実態を考慮に入れた
 給湯効率を示すために、1年を通して、ある一定条件のもとに
 ヒートポンプ給湯機を運転したときの単位消費電力量あたりの給
 湯熱量を表したものです。
 年間給湯効率 = 1年で使用する給湯に係る熱量 ÷ 1年間で必要な消費電力量
 年間給湯効率は、省エネモードである「おまかせ」モード「控えめ」で測定し
 ております。

名 称		自然冷媒CO ₂ ヒートポンプ式給湯機		
型 式 名		CUF-46WM82		1/10
版 数		第 1 版		
		承 認	審 査	作 成
				
年月日	改 訂 履 歴			
納入仕様図面		作 成	2008年 12月 3日	
		縮 尺	Free	
株式会社 コロナ		〒955-8510 新潟県三条市 東新保7-7		

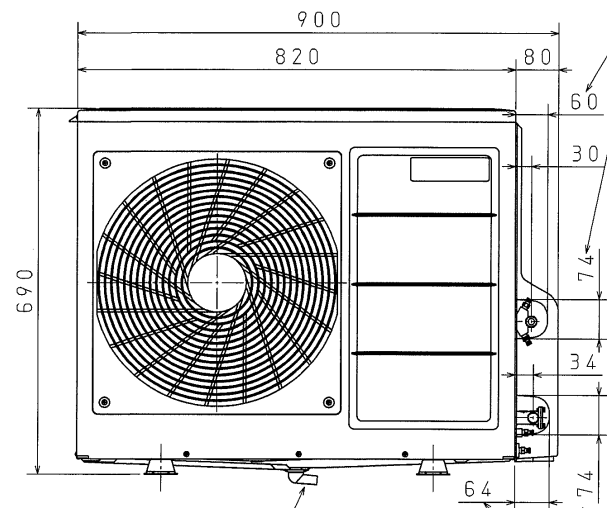
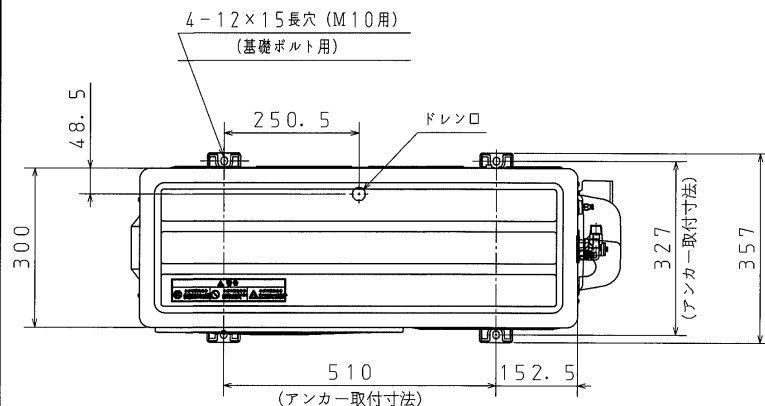
単位 ; mm

● ヒートポンプユニット外形寸法図

●ヒートポンプユニット
型式：CFH-60M8-C

[凍結予防機能]

ヒートポンプ配管	バイパス循環三方弁による凍結予防運転 (循環配管の凍結防止ヒータは施工不要)
----------	---

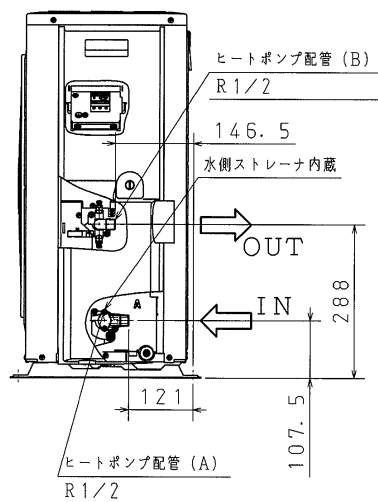


ドレンニップル (同梱)

※市販の蛇腹ホース (φ16) を接続して
結露水が排水できる位置へ導きます。

ヒートポンプ配管 (A) の
取出口開口寸法

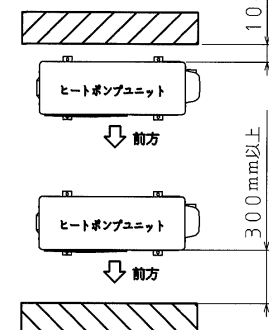
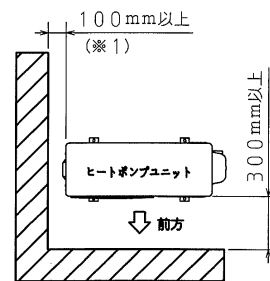
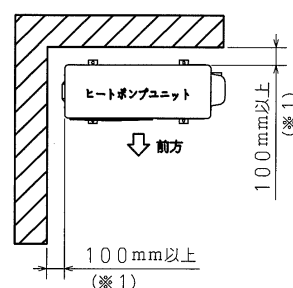
ヒートポンプ配管 (B) の
取出口開口寸法



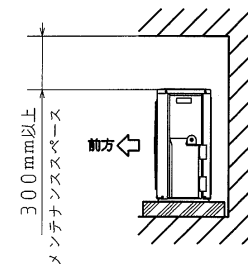
● ヒートポンプユニット単体の据付制約

【上から見た図】

床面を含め4方向以上に障害物がある場合は不可



<床置き据付け>



ヒートポンプユニットの上方向は風の
流れを妨げないようにしてください。

※1 防雪カバーを取り付ける場合は110mm以上が必要です。

●ヒートポンプユニットの周囲3方向に壁などの障害物がある場合は設置不可です。

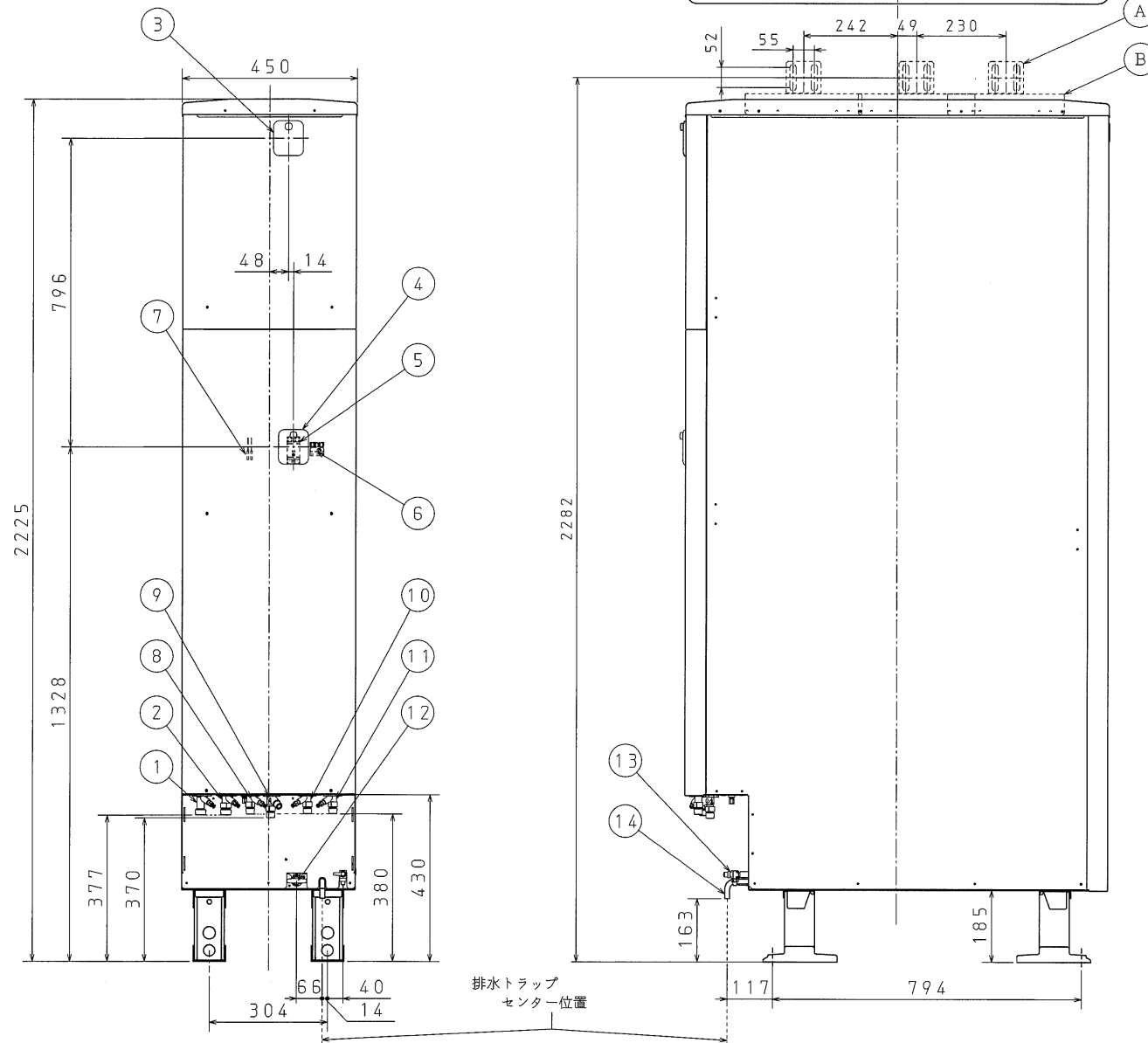
名 称	自然冷媒CO ₂ ヒートポンプ式給湯機			
型 式 名	CUF-46WM82			2/10
版 数	第 1 版			
		承 認	審 査	作 成
				
年月日	改 訂 履 歴			
納入仕様図面		作 成	2008年 12月 3日	
		縮 尺	1:10	
株式会社 コロナ		〒955-8510 新潟県三条市 東新保7-7		

CUF-46WM82 H2515810000

● 貯湯タンクユニット外形寸法図

● 貯湯タンクユニット

型式：CFT-46WM82

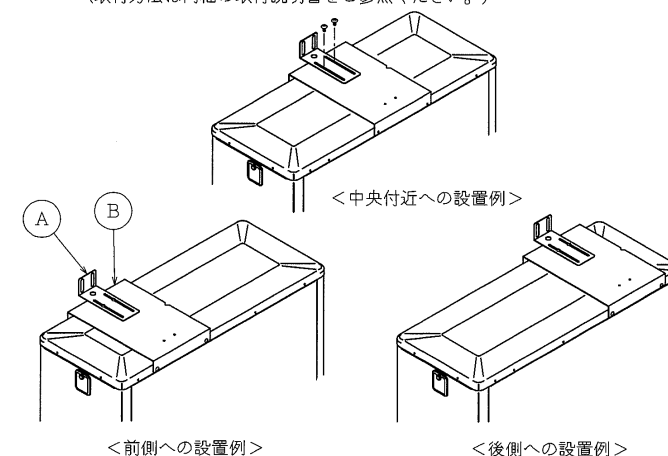


単位 ; mm	番号	名 称	仕 様
	①	出湯口	R3/4
	②	給水口	R3/4
	③	逃し弁操作口	
	④	漏電ブレーカ操作口	
	⑤	漏電ブレーカ (電源接続)	
	⑥	HP接続端子台	
	⑦	リモコン接続端子	
	⑧	ヒートポンプ配管 (B)	R1/2
	⑨	ヒートポンプ配管 (A)	R1/2
	⑩	風呂配管 (戻)	R1/2
	⑪	風呂配管 (往)	R1/2
	⑫	排水バルブ操作レバー	
	⑬	非常用取水栓	
	⑭	ドレン口	
	(A)	壁固定金具	1個同梱 (可動範囲0~150mm)
	(B)	本体固定金具	1個同梱

【同梱】壁固定金具設置例

貯湯タンクユニットの振れ防止用に同梱の「壁固定金具」を使用してください。

(取付方法は同梱の取付説明書をご参照ください。)

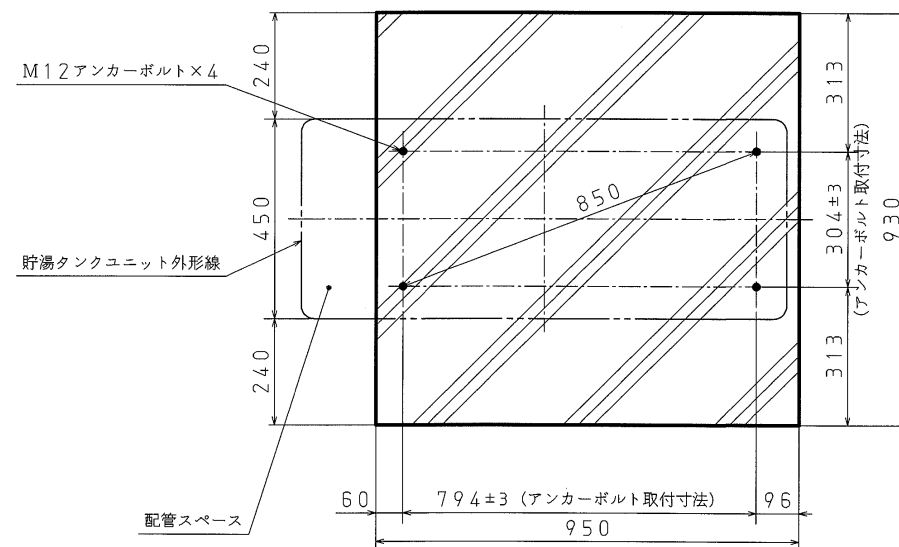
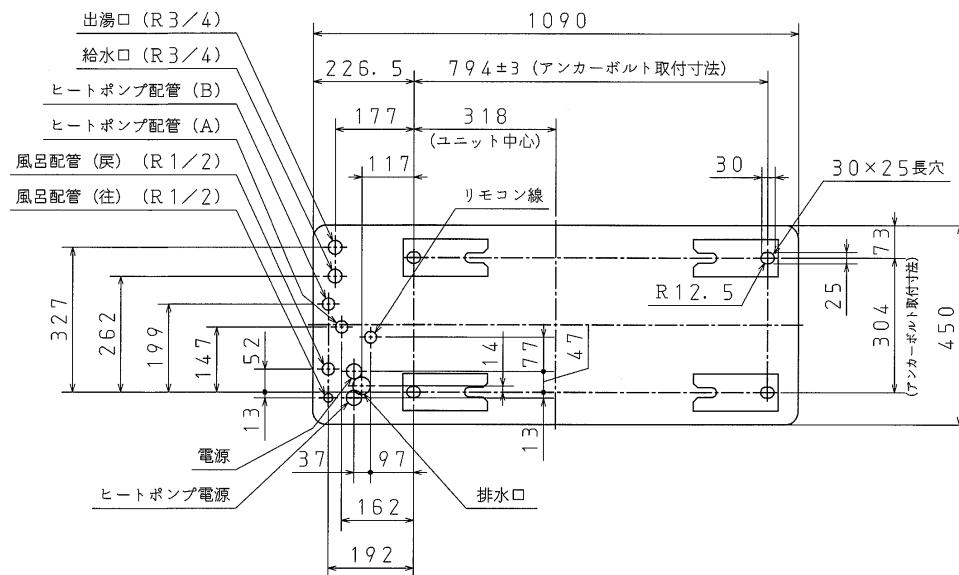


名 称	自然冷媒CO ₂ ヒートポンプ式給湯機			
型 式 名	CUF-46WM82			3/10
版 数	第 1 版			
		承 認	審 査	作 成
				
年月日	改 訂 履 歴			
納入仕様図面		作 成	2008年 12月 3日	
		縮 尺	1 : 12	
株式会社 コロナ		〒955-8510 新潟県三条市 東新保7-7		

CUF-46WM82 H2515810000

● 貯湯タンクユニット取付関係寸法図

配管・アンカー位置図



貯湯タンクユニットアンカーボルト位置図 (参考)

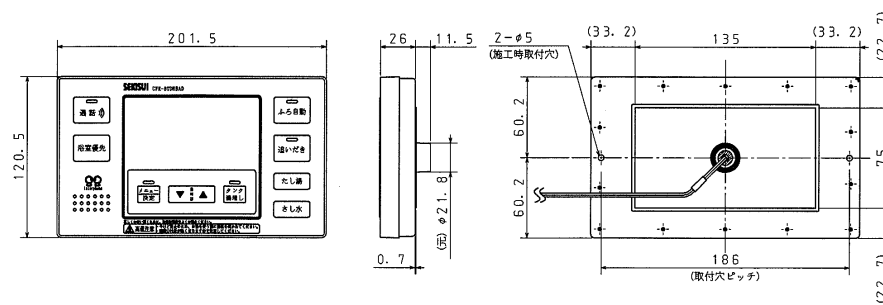
名 称	自然冷媒CO ₂ ヒートポンプ式給湯機			
型 式 名	CUF-46WM82			4/10
版 数	第 1 版			
		承 認	審 査	作 成
				
年月日	改 訂 履 歴			
納入仕様図面		作 成	2008年 12月 3日	
		縮 尺	1 : 12	
株式会社 コロナ		〒955-8510 新潟県三条市 東新保 7-7		

● リモコン外形寸法図

リモコンセット型式	インターホンリモコン	
	CFR-DH8AD(S)-W	
リモコン名称	台所リモコン	浴室リモコン
型式名	CFR-MTDH8AD-W	CFR-BTDH8AD-W

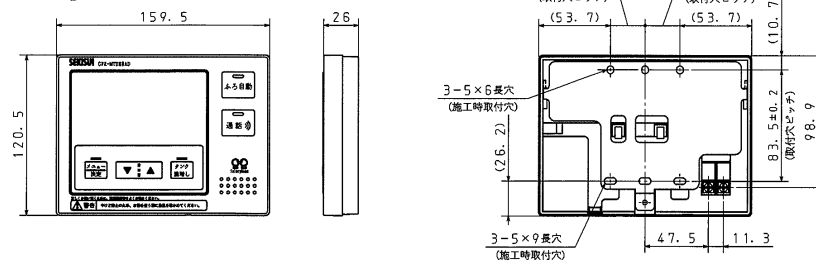
● 浴室リモコン

型式: CFR-BTDH8AD-W



● 台所リモコン

型式: CFR-MTDH8AD-W



リモコン取付寸法図 (裏面)

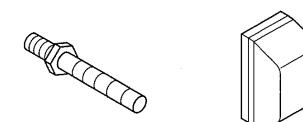
リモコンを壁厚200mm以下の壁に通す場合 (埋込配線)
浴室リモコン連結パイプを使用してください。
(詳細は取付説明書をご参照ください。)

● 浴室リモコン連結パイプ (別売品)

型式: UKW-1

部品構成

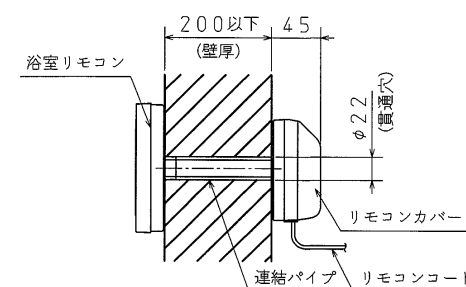
番号	名称	個数
①	連結パイプ	1
②	木ネジ (φ5.1×L16)	2
③	リモコンカバー	1



連結パイプ

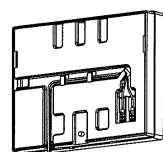
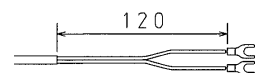
リモコンカバー

取付け寸法

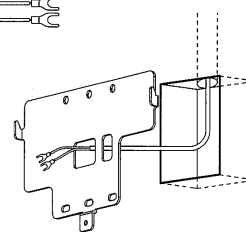
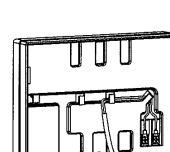
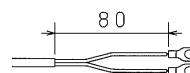


リモコンコード被覆のむく長さ

1. 壁面に取り付ける場合 (露出配線)



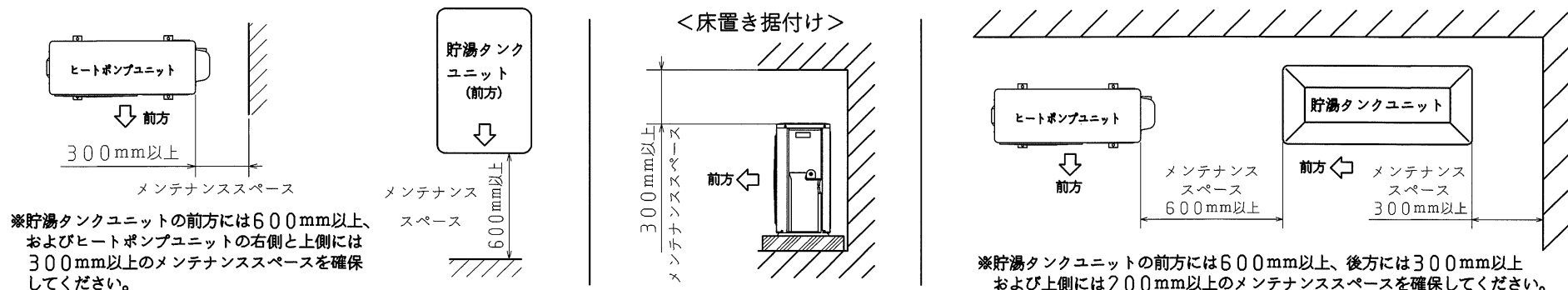
2. スイッチボックスに取り付ける場合 (埋め込み配線)



埋込用スイッチボックス

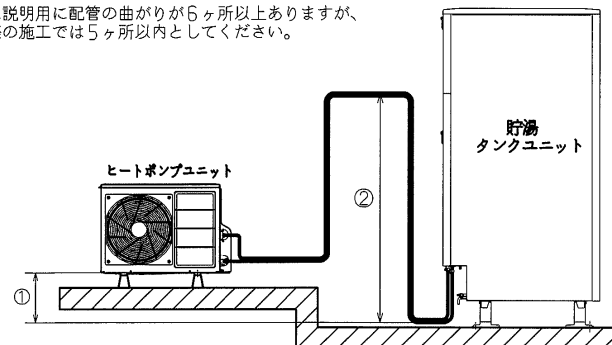
名 称	自然冷媒CO ₂ ヒートポンプ式給湯機			
型 式 名	CUF-46WM82		5/10	
版 数	第 1 版			
		承 認	審 査	
				
				
年月日	改 訂 履 歴			
納入仕様図面		作 成	2008年 12月 3日	
		縮 尺	1 : 4	
株式会社 コロナ		〒955-8510 新潟県三条市 東新保7-7		

メンテナンススペースに関わる据付制約



ヒートポンプ配管に関わる据付制約

●図は説明用に配管の曲がりが6ヶ所以上ありますが、実際の施工では5ヶ所以内としてください。



配管サイズ	銅管：φ12.7 耐熱性樹脂管：10A（弊社推奨部材）
配管全長	片道5m以内
曲がり箇所	5ヶ所以内
配管高さ ①	ヒートポンプユニット底面より±3m以内
鳥居落差 ②	3m以内（1ヶ所のみ）

- 給水圧は200kPa以上で使用してください。
- 最大配管長は15m（保温材10t）となります。配管延長が長くなると自然放熱により沸き上がり温度下がります。（15m以上となる場合は、お問い合わせください。）
- 配管は必ず指定サイズを使用してください。指定外サイズを使用すると湯増し性能低下や電気代が増える原因になります。

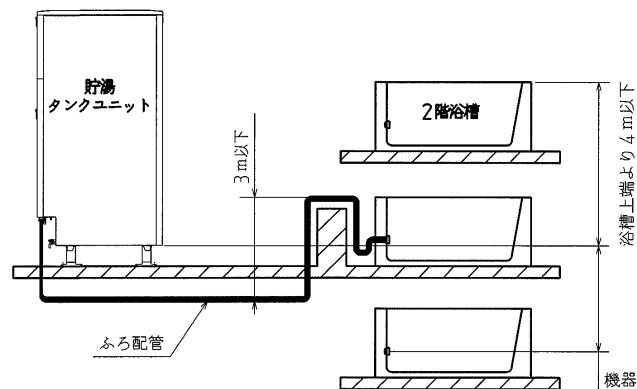
警告

- ・火災予防条例、電気設備に関する技術基準を守る資格・指定のない方が工事をするとな法令違反になる場合があります。
- ・ヒートポンプユニットは屋内に設置しない
万一冷媒が漏れると、酸欠により死亡または重傷事故（脳機能障害等）に至る恐れがあります。
- ・可燃性ガスや引火物の近くに設置しない
発火、火災になる恐れがあります。

注意

- ・塩害地（海浜地区で潮風が直接当たる場所）には設置しない
機器故障の原因になります。
- ・冠水するところには設置しない
冠水すると漏電や感電事故の恐れがあります。
- ・次世代省エネ基準によるⅠおよびⅡ地域には、機器を設置しない
機器故障の恐れがあります。

ふろ配管に関わる据付制約



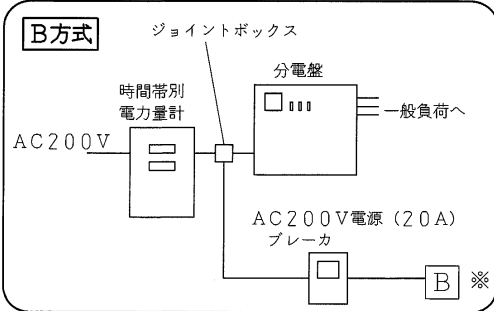
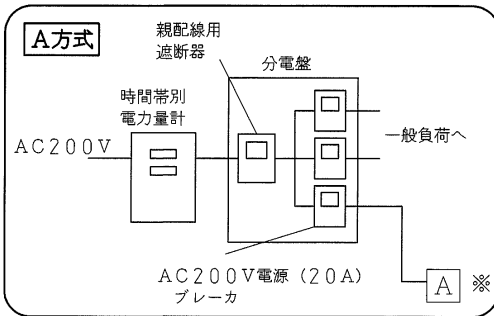
配管サイズ	銅管：15A（1/2B） 耐熱性樹脂管：13A・16A
配管全長	片道15m以内
曲がり箇所	片道10ヶ所以内
鳥居落差	3m以内（浴槽が2階以上の場合は鳥居は不可）、1ヶ所のみ
配管高さ	階下と3階以上は不可 （貯湯タンクユニット底面から ・浴槽上面まで上方4m以内 ・浴槽循環口まで下方1.5m以内）

- 給水圧は200kPa以上で使用してください。

名 称	自然冷媒CO ₂ ヒートポンプ式給湯機			
型 式 名	CUF-46WM82			6/10
版 数		第 1 版		
		承 認	審 査	作 成
				
年月日	改 訂 履 歴			
納入仕様図面		作 成	2008年 12月 3日	
		縮 尺	Free	
株式会社 コロナ		〒955-8510 新潟県三条市 東新保7-7		

●電気工事 <配線例>

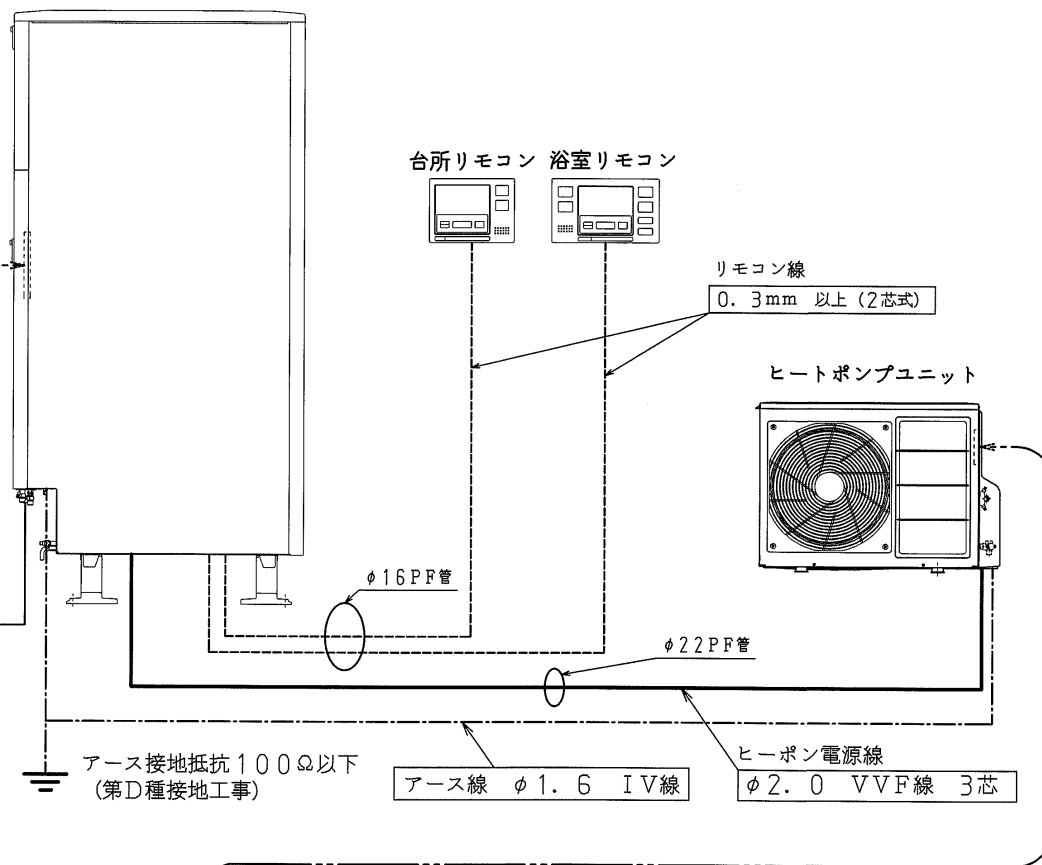
200V電源線・ヒートポンプ電源線
リモコン線
アース線



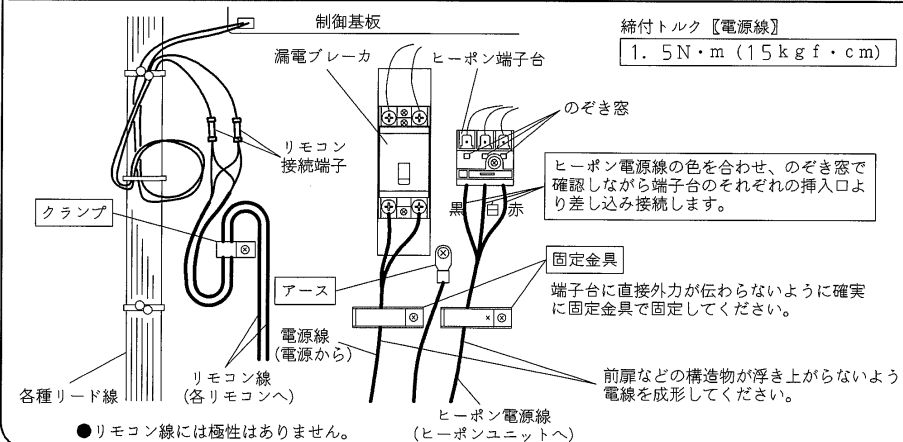
※引込み配線方式(A方式、B方式)を確認していただき、これに合わせた配線工事を行ってください。

※ A または B ⇒
200V電源線
3.5mm² (φ2.0) VV線 2芯
φ22PF管

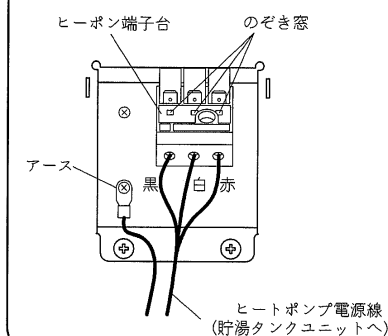
貯湯タンクユニット



制御ユニット配線図 【200V電源線、ヒートポンプ電源線、リモコン線、アース】

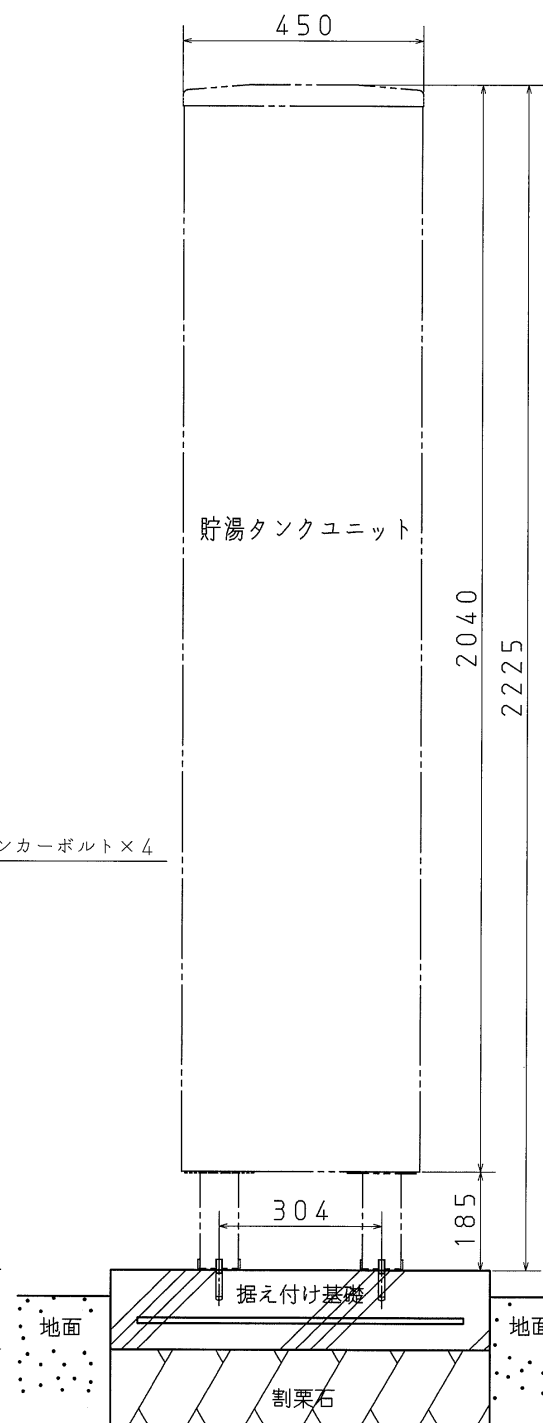
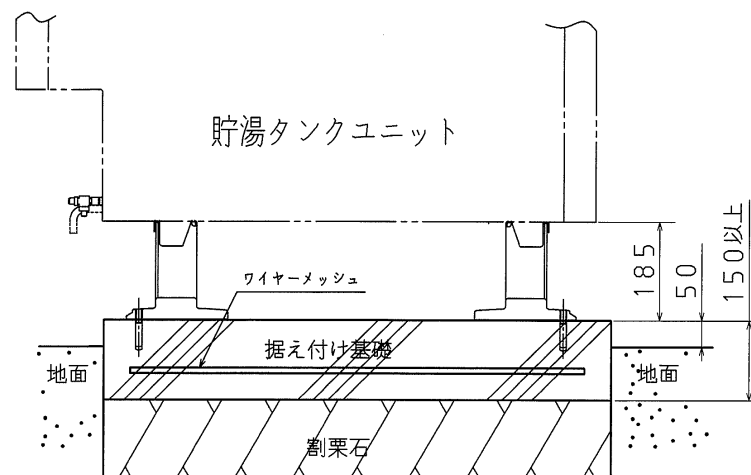
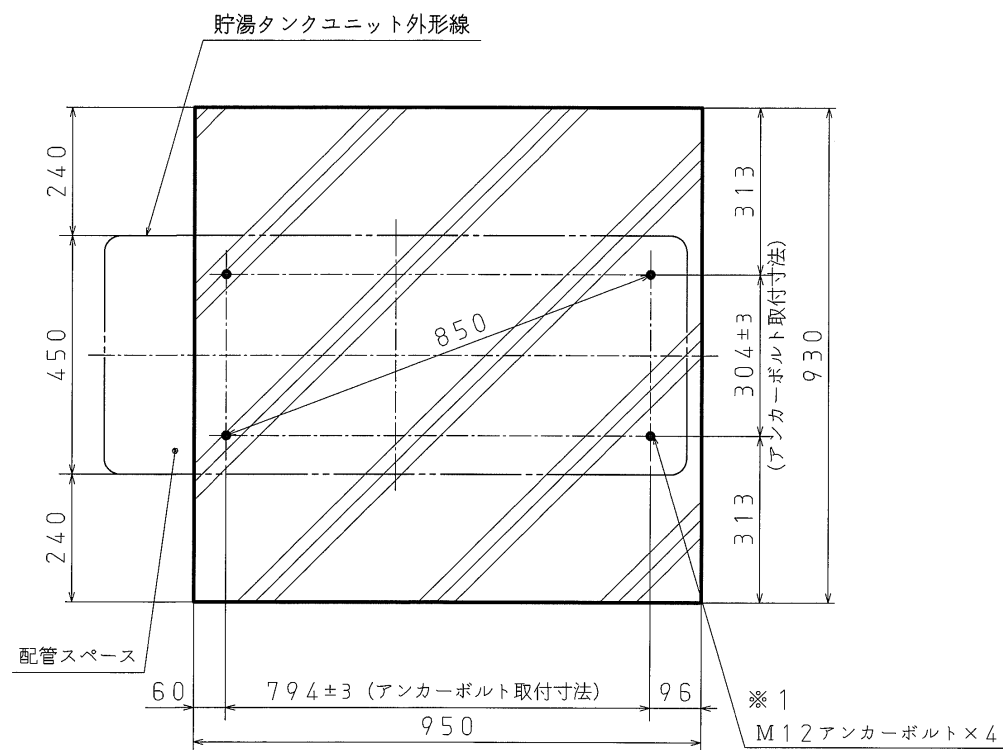


ヒートポンプユニット配線図 【ヒートポンプ電源線、アース】



名 称	自然冷媒CO ₂ ヒートポンプ式給湯機			
型 式 名	CUF-46WM82			7/10
版 数	第 1 版			
		承 認	審 査	作 成
				
年月日	改 訂 履 歴			
納入仕様図面		作 成	2008年 12月 3日	
		縮 尺	Free	
株式会社 コロナ		〒955-8510 新潟県三条市 東新保7-7		

● 標準施工例① <独立基礎の場合>



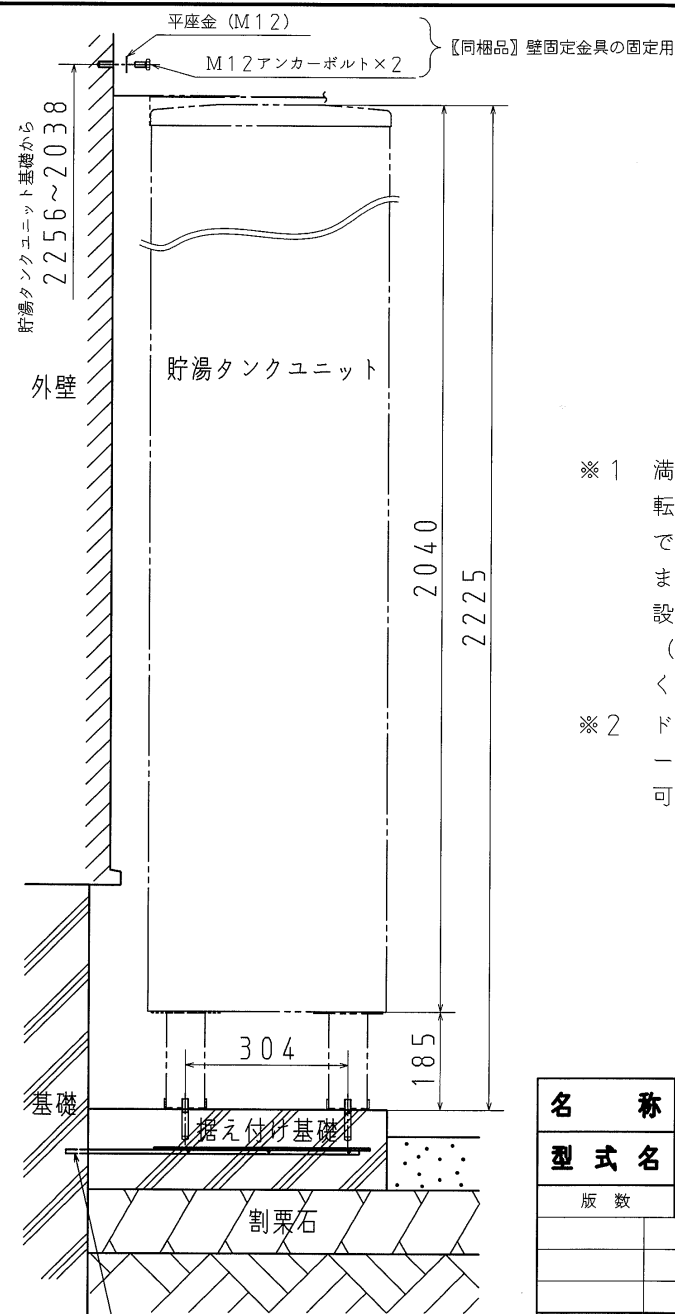
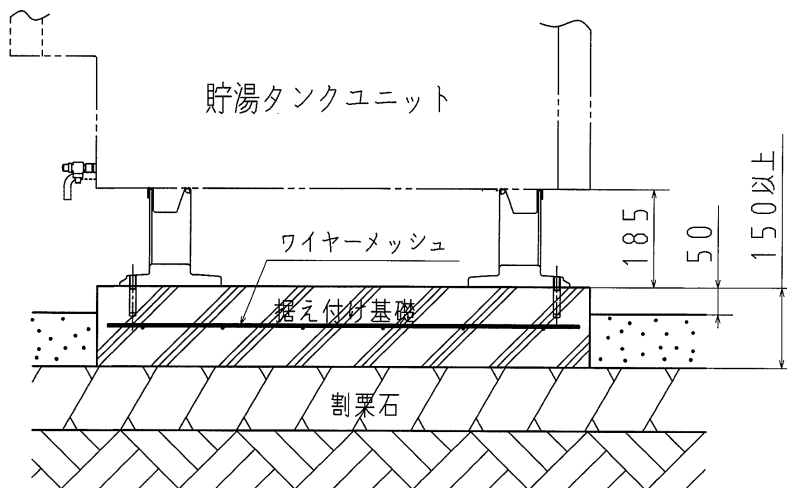
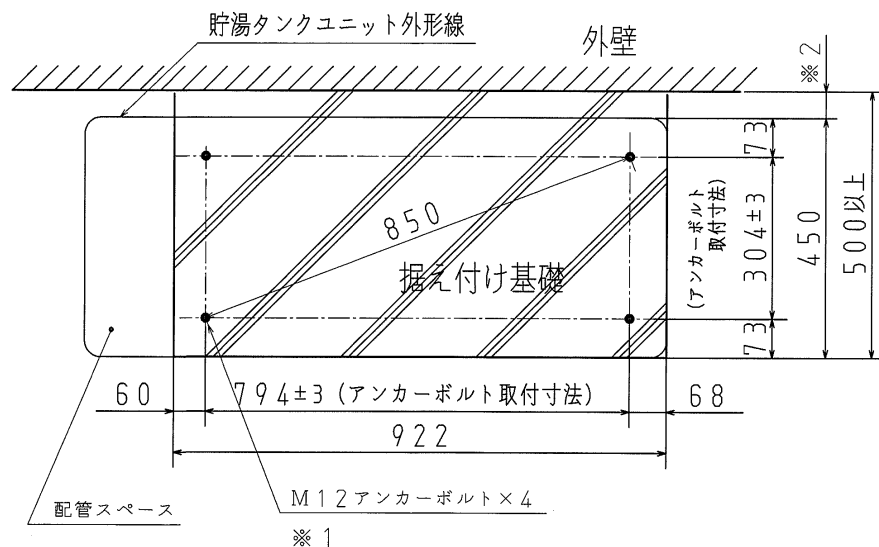
※1 満水時に十分耐える基礎工事とし、地震時転倒防止のため、脚は必ずアンカーボルトで固定してください。

また、据付工事の詳細については、「建築設備耐震設計・施工指針・2005年版」(日本建築センター)に従い確実に行ってください。

名 称	自然冷媒CO ₂ ヒートポンプ式給湯機			
型 式 名	CUF-46WM82			8/10
版 数	第 1 版			
		承 認	審 査	作 成
				
年月日	改 訂 履 歴			
納入仕様図面		作 成	2008年 12月 3日	
		縮 尺	Free	
株式会社 コロナ		〒955-8510 新潟県三条市 東新保 7-7		

● 標準施工例② <建物基礎と連結した場合>

単位 ; mm



- ※1 満水時に十分耐える基礎工事とし、地震時転倒防止のため、脚は必ずアンカーボルトで固定してください。
また、据付工事の詳細については、「建築設備耐震設計・施工指針・2005年版」（日本建築センター）に従い確実に行ってください。
- ※2 ドライバー等が入るようメンテナンススペースを確保してください。（壁固定金具の可動範囲は0～150mmです）

名 称	自然冷媒CO ₂ ヒートポンプ式給湯機			
型 式 名	CUF-46WM82			9/10
版 数	第 1 版			
		承 認	審 査	作 成
				
年月日	改 訂 履 歴			
納入仕様図面		作 成	2008年 12月 3日	
		縮 尺	Free	
株式会社 コロナ		〒955-8510 新潟県三条市 東新保7-7		

CUF-46WM82 H2515810000

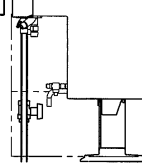
●標準配管概要図

専用止水栓

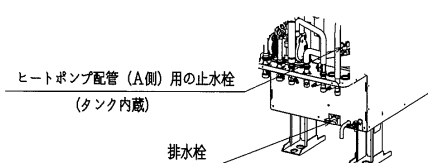
●下記回路に止水栓を使用してください。

使用回路	逆止弁	指定品	耐熱仕様
① 給水配管	(無し)	指定なし (但し、日本協同衛生器品の事)	—

- 給水配管用の止水栓①はお客様が操作できる位置に取り付けてください。
- 止水栓のハンドルが脚カバー等に触れないよう配管の取出し状況に応じて取り付けてください。
(右図参照)



- ヒートポンプユニット交換時やメンテナンス等で必要となるヒートポンプ配管(A側)用の止水栓はタンクに内蔵されております。下図の位置にありますので必要に応じて操作してください。



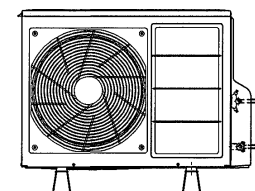
フレキ管の使用について

- エア込み込みや、放熱ロスを防ぐため、極力フレキ管の使用をさけてください。ただし、配管接続部の位置ずれがある場合には使用可能です。(片道30cmまで)

ヒートポンプの配管

- ペアチューブは使用せず、必ず独立した配管とし、保温材を巻いてください。
- 貯湯タンクユニットとヒートポンプユニットのA-A、B-Bの記号を合わせて接続してください。

ヒートポンプユニット



ヒートポンプ
ユニット接続口
(R1/2)

貯湯タンクユニット

<手前から>
風呂往 (R1/2)
風呂戻り (R1/2)
ヒートポンプユニット
接続口A (R1/2)
ヒートポンプユニット
接続口B (R1/2)

★給水接続口 (R3/4)

★出湯接続口 (R3/4)

①止水栓

ヒートポンプユニット接続口 (R1/2)

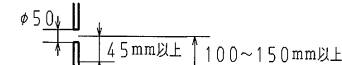
風呂循環接続口 (R1/2)

★風呂戻り配管

★風呂行き配管

浴槽の穴あけ工事

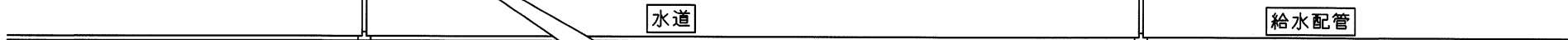
- 浴槽の穴は、底面から100~150mmの位置にあけてください。
- 穴径のセンタは浴槽底面の曲がり終了位置から45mm以上確保してください。
- 浴槽循環口は指定のものを使用してください。
(AFADNL4-C、UKB-M19-C、UKB-M19R-C 等
：無極性で逆止弁の付いていないものを使用)
- 浴槽循環口の施工は浴槽循環口同梱の説明書にしたがってください。



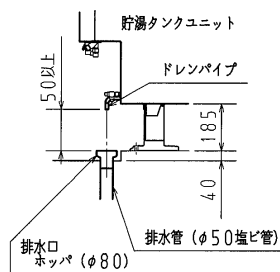
- 浴槽循環口への下り勾配配管は不可です。

鳥居配管の場合の施工方法

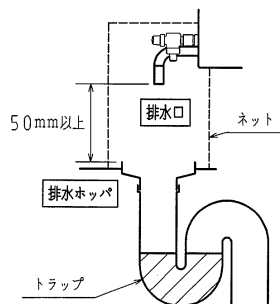
- ふろ配管を浴槽循環口より低く配管してください。



●<排水口位置>



排水口付近拡大図



- 沸き上げ中に排水口より少量のお湯が出ますので、必ず排水工事を行なってください。
- 口径φ80以上の排水ホップや排水トラップおよびφ50以上の排水管を使用してください。(90℃以上の耐熱性・耐食性を有するもの)
- 排水ホップと排水口の中心位置を確実に合わせてください。
- 排水管には害虫侵入や臭いもれ防止となるような機構を設けるか、排水トラップを設けてください。
- 排水ホップを設けたときは、点検可能なトラップを設けてください。
- 排水ホップにゴミが入らないように、また排水口からのお湯に手を触れないように排水口との隙間を耐熱を有するネット等でおおってください。
- 排水口と排水ホップの空間は50mm以上確保してください。排水ホップの中に排水口が入っていると、貯湯タンクユニットの負圧時、汚水が逆流して貯湯タンクユニットに流入する恐れがあります。

名 称	自然冷媒CO ₂ ヒートポンプ式給湯機		
型 式 名	CUF-46WM82		10/10
版 数	第 1 版		
	承認	審査	作成
年月日	改訂履歴		
納入仕様図面		作成	2008年 12月 3日
		縮尺	Free
株式会社 コロナ		〒955-8510 新潟県三条市 東新保7-7	